

人の可能性を照らせ。



2022年03月14日
株式会社 QD レーザ

第37回 CSUN 支援技術会議において、
レーザ網膜投影カメラ RETISSA®SUPER CAPTURE を米国で初公開します。

株式会社 QD レーザ（キューディーレーザ、本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長 菅原充、以下「QD レーザ」）は、3月14日～18日に米国カリフォルニア州アナハイムのマリOTTホテルで開催される第37回「CSUN Assistive Technology Conference (CSUN 支援技術会議)」において、レーザ網膜投影カメラ RETISSA®SUPER CAPTURE を米国で初公開します。RETISSA®SUPER CAPTURE は、ソニー株式会社（東京都港区 代表取締役社長 兼 CEO 植 公雄、以下「ソニー」）のデジタルカメラに、QD レーザが開発したレーザ網膜投影ビュー・ファインダーを装着し、多くの網膜症を含むロービジョン者や高齢者の見え方を改善する画期的な装置です。製品のアクセシビリティを高める取り組みを通して「制約のない世界」を目指すソニーと、レーザ網膜投影によって「人々の可能性を照らす」ことを目指す QD レーザが共鳴し、両社のブースで技術展示を行います。QD レーザは同時に米国 EC サイトを開設し機器の先行予約受付を開始します。

株式会社 QD レーザは、独自のレーザ網膜投影技術(VISIRIUM® Technology)を用いて、視覚障害者支援、眼疾患予防、視覚拡張の3つの領域で、人類の可能性を拡張する挑戦を続けています。これまでに、視覚障害者支援として、屈折異常の視力補正を目的とする医療機器 RETISSA®メディカル、ピント調整機能によらずに美しい画像が見える民生機器 RETISSA® Display を製品化し、累計 700 台以上を販売してきました[注1]。

この技術の社会実装を一層加速させるために、レーザ網膜投影カメラ RETISSA®SUPER CAPTURE の開発を進め、この度米国で初公開します。RETISSA® SUPER CAPTURE は、ソニーのデジタルカメラに、QD レーザが開発したレーザ網膜投影ビュー・ファインダーを装着し、多くの網膜症を含むロービジョン者や高齢者の見え方を改善する画期的な装置です[注2]（参考写真1）。

公開の場である「CSUN Assistive Technology Conference (CSUN 支援技術会議)」は、CSUN(カリフォルニア州立大学ノースリッジ校 California State University, Northridge)が毎年3月に開催する、支援技術に関する世界最大規模の学会と展示会です[注 3]。この会議には、当事者・教師・学生・業者・団体・政府関係者等数千人が集まると同時に、米国の先端 IT プラットフォーマーがアクセシビリティに関わる最先端の技術と活動を公開します。

製品のアクセシビリティを追求して「制約のない世界」を目指すソニーと、レーザ網膜投影によって「人々の可能性を照らす」ことを目指す QD レーザが共鳴し、両社のブースにおいて RETISSA®SUPER CAPTURE を紹介します。

両社の本件に関する出展、発表内容は次の通りです：



(a)



(b)

参考写真1 QD レーザの網膜投影ビュー・ファインダーを装着したソニーの(a)コンパクトデジタルスチルカメラ、(b)ミラーレス一眼カメラ

・QDレーザブース#1006:最先端の超小型レーザ網膜投影ビュー・ファインダーを装着したソニーのコンパクトサイズのデジタルスチルカメラ『DSC-HX99』の最新試作機を体験できます。自由な行動を可能にする携帯性と、撮影の楽しみが実感できます。

・ソニーブース#1003:QD レーザのレーザ網膜投影ビュー・ファインダーを装着したソニーのフルサイズミラーレス一眼カメラ『α7 IV』を体験できます。

・ビデオ:With My Eyes 第3弾「見えたのは、私の世界」を、英語字幕、音声ガイド付きで、ソニーブースにて公開します[注4]。

・プレゼンテーション(米国時間 3月16日 16時20分より40分間):QDレーザは会議セッションでプレゼンテーションを行います。レーザ網膜投影の原理、日欧臨床試験に基づく見え方の改善と安全性、レーザ網膜投影カメラ RETISSA®SUPER CAPTURE の特徴や使い方等につき、詳細を紹介、Q&Aを実施します。

QDレーザは同時に米国 EC サイトを開設し機器の先行予約受付を開始し、市場浸透と社会実装を進めます。EC サイト概要は次の通りです:

・[QDレーザオフィシャル EC サイトホームページ](#)

・[Retissa Super Capture 製品ページ](#)

(各種クレジットカード、Apple Pay、Google Pay、Amazon Pay、PayPal に対応しております)

[注1]

株式会社 QDレーザ決算説明資料(日本語)

[https://contents.xj-](https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS81911/66ba601e/53ef/492d/85a9/b45e3fb2d056/140120220210587554.pdf)

[storage.jp/xcontents/AS81911/66ba601e/53ef/492d/85a9/b45e3fb2d056/140120220210587554.pdf](https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS81911/66ba601e/53ef/492d/85a9/b45e3fb2d056/140120220210587554.pdf)

株式会社 QDレーザ決算説明資料(英語)

[https://contents.xj-](https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS81911/80c1ed71/1d24/4927/8b49/4ea8efb519c8/140120220209584674.pdf)

[storage.jp/xcontents/AS81911/80c1ed71/1d24/4927/8b49/4ea8efb519c8/140120220209584674.pdf](https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS81911/80c1ed71/1d24/4927/8b49/4ea8efb519c8/140120220209584674.pdf)

[注2]

株式会社 QDレーザリリース:3つの新しいレーザ網膜投影機器を製品化します

<https://www.qdlaser.com/uploads/2021/12/20211214-1.pdf>

[注3]

37th Annual CSUN Assistive Technology Conference

https://www.csun.edu/cod/conference/sessions/2022/index.php/public/website_pages/view/1

[注4]

QDレーザは全世界で2.5億人と推定されている、矯正眼鏡を装着しても視覚に不自由さを抱えるロービジョン者の“見えづらい”を“見える”に変えるプロジェクト「With My Eyes」を発足し、活動してきました。この度、「With My Eyes」第3弾として、ソニー株式会社協力のもと、ロービジョンのパラ水泳選手清水滉太さんが、カメラ用デバイス「RETISSA SUPER CAPTURE」を携え、自らの目で海を見に行く旅を実施しました。どこまでも広がる海の大きさや、海中の色鮮やかな世界をカメラを通して目にし、「見る」ということに思いを馳せる様子を映像におさめました。各回の動画タイトルと URL は以下の通りです:

With My Eyes #1 「ロービジョン者による写真撮影」

<https://www.youtube.com/watch?v=RSvwaqS9KOWI>

With My Eyes #2 「見えなかった世界を、見に行こう」

https://www.youtube.com/watch?v=ZM52dax_5yc

With My Eyes #3:「見えたのは、わたしの世界」

<https://www.youtube.com/watch?v=rji9teIrh5w>

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社 QD レーザ 視覚情報デバイス事業部
メール:retissa@qdlaser.com

以上